

会報

人と地域に寄り添う奉仕で、魅力的なクラブを！



2014. 04. 16 第1101回例会 No. 24-38 2014. 04. 23 発行

- ◎司会 SAA・親睦委員会 足立潤三郎
 ◎点鐘 会長 萩生田政由
 ◎ロータリーソング 「それこそロータリー」
 ソングリーダー 菊池 敏
 ◎「四つのテスト」の唱和
 SAA・親睦委員会 田崎 博実
 ◎お客様紹介 会長 萩生田政由
 卓話講師 慶応義塾大学・東京都市大学名誉教授
 岩男壽美子様
 卓話紹介者 小田会員義姉 乙部 春江様

- ◎会務報告 会長 萩生田政由
 ・大松誠二会員の社名・住所が変わりました。本日配布致しましたのでご確認下さい。
 ・4月29日に例年行われている「タケノコ掘り」を津守会員の吉祥院の竹やぶで午後2時から行います。振ってご参加下さい。

- ◎幹事報告 幹事 三田みよ子
 ・配布物：大松誠二会員、会員名簿の変更の件
 ・回覧物：1. ハイライトよねやま 169号
 2. 東京多摩RC会報
 ・他クラブ例会変更 東京武蔵府中RC

- ◎次年度会務報告 会長エレクト 小田 泰機
 1、第5回被選理事会の報告
 ①SAA・親睦委員会の委員として森本由美会員を補充。
 ②IM日程が2015年4月20日に変更。
 ③例会の変更等
 1146回例会(2015年4月22日)を②のIMに振り替える。クリスマス例会を2014年12月17日に変更。2014年10月29日が定款休会となっていたのを取り消して夜例会とし、12月24日を定款休会とする。
 2、2014年4月11日開催の多摩東グループの協議結果報告。
 ① ガバナー補佐(猿渡昌盛、東京武蔵府中RC会員)の当クラブへの挨拶は7月9日例会を打診され了承した。ただし、当クラブの都合の悪い時は変更可。ガバナー訪問前 ガバナー補佐訪問が当クラブの第一希望である9月3日例会当日に決定。

- ② 京多摩川RCの25周年記念行事が2015年3月7日(土)に行われる。
 ③2014年4月14日に開催された地区研修・協議会に会長エレクト、幹事他の会員が出席。

【 委員会報告 】

- ◎出席報告 出席奨励委員長 津守 弘範

会員総数	36名
出席義務者数	27名
出席義務免除者	9名
出席者数 出席義務者	23名
出席義務免除者(事前MU1名含)	7名
計	30名

出席率 30/34 = 88.24 %

第1099回例会(4/1)訂正出席率 88.24 %

- ◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 山田 文夫

- 萩生田政由 お客様ようこそいらっしゃいました。岩男壽美子様本日の卓話楽しみです。
 三田みよ子 お客様ようこそ 卓話宜しく願います。
 足立潤三郎 素晴らしい陽気になってきました。岩男様卓話楽しみです。
 荒瀧 義機 岩男様乙部様ようこそいらっしゃいました 卓話楽しみです。宜しく願います。先週武田の里ウォーク50K歩いてきました。
 大松 誠二 夕ガコアのさくら女子中学校設立を応援しますよ がんばって下さい。
 伊澤ケイ子 いい季節になりました。あちこちお花がきれいですネ。
 菊池 敏 岩男様 卓話よろしく願います。
 峯岸 忠 岩男さん卓話よろしく願います 桜も終わり新緑の季節です 楽しく過ごしましょう。
 宮村 宏 山田さんホテルの南園で社員一同お世話になりました。
 森本 由美 岩男さま、乙部さまようこそいらっしゃいました。本日の卓話を楽しみにしています。よろしく願います。

中谷 綾子 気持ちのいい気候になりました。
 小田 泰機 岩男先生卓話宜しくお願ひします。
 齋藤 誠壽 いい季節になりました。本日私用で途中退席させていただきます。
 関岡 俊二 お客様ようこそ。
 澄川 昇 岩男様乙部様ようこそいらっしやいました。卓話よろしくお願ひ致します。
 津守 弘範 竹の子も沢山出ております。

本日の合計¥25,000 (累計¥971,487)

◎その他委員会

★表彰・ポール・ハリス・フェロー第4回マルチプル遠藤二郎会員



・米山記念奨学会
 第4回マルチプル米山功労者
 第9回マルチプル米山功労者



伊澤ケイ子会員
 宮本 誠 会員

◎卓話者紹介

岩男壽美子様は、現在慶応義塾大学名誉教授、東京都立大学名誉教授、立教大学講師、さらに外国ではハーバード大学大学院客員教授、ケンブリッジ大学キングス・カレッジ客員教授等を歴任され、平成20年には旭日重光章を受賞されています。

◎卓話



岩男です。この様な機会をいただきありがとうございます。5年前に大学で教えることにあきあきし、タンザニアの女性支援を始めました。タンザニアに女子の中学をつくり、人材を育てることを大きな目標にしています。まずはタンザニアの紹介です。タンザニアはアフリカの東海岸ケニアの南、赤道直下の位置です。首都はダレサラーム、私の活動地点はキリマンジャロ山の近くのアリュージャです。タンザニアは人類発祥の地で、オールドパイ渓谷でリーキー博士が175万年前のものとされる現代人の祖先、ジンジャートロプスの化石を発見しています。マウントキリマンジャロ、そして多くの野生動物が生息しており、観光客を集められる筈ですが、その政策がありません。奴隷や象牙の輸出もかつて行われていました。ドイツ、イギリスの植民地から1964年に独立、タンザニア連合共和国となりました。国土は日本の2.5倍、人口4000万人、1人1日1ドル以下で暮らす貧しい国です。コーヒー、お茶、観光、金、ダイヤモンド、などの資源を人材がないため生かされていません。

私は貧しい女性(子沢山のシングルマザー)の経済的自立を支援し、女性たちをタンザニアの経済発展の牽引役に出られないものだろうかと、2008年に貧しい女性のための奨学融資事業を行い、貧しい女性の収入増と雇用機会を提供し、貧困からの脱出を支援し、5年後には自立・持続可能な事業に成長させて引き継ぎたいと考えています。しかしお金を貸してもこの国の問題点は、借りたものを返すという習慣がなく、かなりのリスクがある為、利子は20%、銀行は24%から300%というのがあります。役所と役人の関係が複雑で、政府もまともな給料を払っていないので、役人は別の仕事を見つけて稼いでいる。銀行に口座を作って、その後解約しようと思うと大変困難になります。私は資金援助だけではダメなことがわかり、計画性をもって事に当たることを教えなければと思い、さくらベーカリーというパン屋を開店しましたがなかなかうまくいきませんでした。

さくら中学校を立ち上げようとした理由は、あるマサイの女性から去年の10月に女子の中学を作りたいと申し出がありました。マサイはもともと戦闘を主にしていたので、女は役に立たないという風潮でした。ところがこの女性はアメリカに留学し、大学を卒業して戻ってきて、父親の残してくれた土地を利用して学校を作りたいと相談されました。そこで「さくら女子中学校」設立計画となりました。規模は1学年1クラス50名。完成時200名を目指し、将来2年制の高校を追加予定。全寮制とする理由は、進学しない少女は10代のはじめに親により強制的に結婚させられ、沢山の子供を産み、貧困層から脱出できないからです。又男女共学校にすると男子生徒によるレイプに加えて男子教師によるレイプも珍しくないからです。少女たちが安心して学習できる安全な教育環境の提供が必要なのです。学校の特徴は、理数科を重点化した中学校。将来の女性リーダーの卵を育成。全寮制。日本人教師・スタッフの派遣。理科実験室、図書室など設備の充実。丁寧、繊細、細部へのこだわり、工夫・改善、など汎用性のある日本的価値・行動様式の習得。日本の存在感を高め、日本的な非常に丁寧な仕事をする心掛け、自分で考えて工夫するといった価値観、行動様式を教える。

資金計画は、必要資金は奨学金を除き4000万円。調達予定金額1500万円。今後調達すべき金額1850万円です。

今一生懸命駆けずり回っています。早ければ来年の1月に開校したいと考えております。何とかさくら女子中学校を実現したいと思っています。何卒御支援よろしくお願ひします。

◎お礼と点鐘

会長 萩生田政由

すばらしいプロジェクトに皆さん御賛同下さい。理事会で皆様のご支援をお願いすることになり、募金箱を回しますのでもよろしくお願ひいたします。岩男様本日はありがとうございました。

(今週の担当 関岡俊二)